

様式第2-②

中小企業信用保険法第2条第5項第2号イの規定による認定申請書(②)

令和 年 月 日

富田林市長 様

(申請者)

住 所

氏 名

私は \_\_\_\_\_ が、 年 月 日から \_\_\_\_\_ (注) を行ったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、当該金融機関からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第2条第5項第2号イの規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 事業開始年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

2 金融機関からの総借入金残高のうち、 \_\_\_\_\_ からの借入金残高の割合  
\_\_\_\_\_ % (A/B)

A 年 月 日の \_\_\_\_\_ からの借入金残高  
\_\_\_\_\_ 円

B 年 月 日の金融機関からの総借入金残高  
\_\_\_\_\_ 円

(注) \_\_\_\_\_ には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「金融取引の調整」等を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

中小企業信用保険法第2条第5項第2号イの規定による認定申請書(②)

令和 年 月 日

富田林市長 様

(申請者)

住 所

氏 名

私は\_\_\_\_\_が、 年 月 日から\_\_\_\_\_を行ったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、当該金融機関からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第2条第5項第2号イの規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 \_\_\_\_\_年 月 日

2 金融機関からの総借入金残高のうち、\_\_\_\_\_からの借入金残高の割合  
\_\_\_\_\_ % (A/B)

A 年 月 日の\_\_\_\_\_からの借入金残高  
\_\_\_\_\_円

B 年 月 日の金融機関からの総借入金残高  
\_\_\_\_\_円

富 商 第 \_\_\_\_\_号

令和 \_\_\_\_\_年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

認定者 富田林市長 吉村 善美

信用保証協会への申込期間：令和 \_\_\_\_\_年 月 日から令和 \_\_\_\_\_年 月 日まで